

叙 勲

～受章おめでとうございます～

「春の叙勲」と警察官や消防士などの業務に長年従事した人をたたえる「危険業務従事者叙勲」が発表されました。牛久市では14の方が受章されました。おめでとうございます。

●令和2年 春の叙勲

瑞宝中綬章

峯田 敏郎 (元 筑波大学教授)

瑞宝小綬章

岩岡 正 (元 東北少年院長)

旭日双光章

石野 雅昭 (現 茨城県ゲートボール連合会会長)

瑞宝双光章

晝田 尚資 (現 保護司)

瑞宝単光章

寺田 博司 (元 牛久市消防団団長)

●第34回 危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

小泉 廣 (元 警視庁警視)

野口 康好 (元 警視庁警部)

濱田 忠臣 (元 警視正)

瑞宝単光章

吉永 隆雄 (元 警視庁警部補)

渡邊 健二 (元 警視庁警視)

※掲載の許可をいただいた方のみお名前などを掲載しています。(敬称略)

寄 付・寄 贈

温かい善意ありがとうございます

牛久市社会福祉協議会へ

- 牛久荃崎ライオンズクラブから10万円寄付



新型コロナウイルス感染症拡大防止へのご支援

- 株式会社ヒュリカから30万円寄付



- 第一生命保険株式会社からマスク1,000枚寄贈



⚠ 夏のマスク着用時は 熱中症に要注意！

問 稲敷広域消防本部
☎0297-64-3846

今年も暑い夏がもうすぐやってきますが、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、身体的距離の確保、マスクの着用や手洗い、3密(密集、密接、密閉)を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。



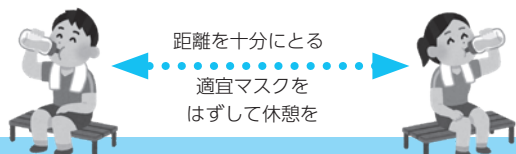
新しい生活様式における熱中症予防行動

①暑さを避けましょう

- ◆換気を確保しつつ、エアコンを利用
- ◆暑い日や時間帯は無理をしない ◆涼しい服装にする

②適宜マスクをはずしましょう

- ◆気温や湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ◆屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
- ◆マスク着用時は負荷のかかる作業や運動を避ける



③こまめに水分補給をしましょう

- ◆のどが渇く前に水分補給
- ◆大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに



④日頃から健康管理をしましょう

- ◆日頃から体温測定、健康チェック
- ◆体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

⑤暑さに備えた体づくりをしましょう

- ◆暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ◆水分補給は忘れずに、無理のない範囲で

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう！

公共施設展示作品が変わりました

市では、皆さんに気軽にアート作品を鑑賞していただこうと平成24年度から「公共施設展示事業」を実施しています。今年度は、中央生涯学習センターロータリーに立体作品、同多目的ホール入口に平面作品を展示しています。お近くにお越しの際は、うしく現代美術展出品作家たちの作品をぜひご覧ください。



◀ロータリー展示作品
一フラスー
(おむすびの花)ー

制作者／森岡 慎也
材料／御影石5種類(黒、白、赤、黄、灰色)
【作品コメント】
地球の何処かに花びらがおむすびに見える花があるかもしれません!?春夏秋冬咲くこの石の花、それぞれの季節でテーマである「元気」や「健康」を感じていただければ幸いです。

◀多目的ホール入口展示作品

ー 再生する都市ー 制作者／井上 琢 材料／油絵具

【作品コメント】

現代社会に生きる私たちは都市生活の中で不安や孤独や不自然さを感じています。私はそういった感情を都市、人物、魚などのモチーフを組み合わせて描くことによって表現しています。今回の作品「再生する都市」では、荒涼とした都市と朽ち果てた瓦礫を対比させ、殺伐とした雰囲気の中に射す一筋の光を希望や生命力の象徴として描いています。

自信を持って全国に届けます

小菊の目揃会

牛久の小菊は県の銘柄産地指定を受けているブランド作物です。6月18日、今年もJA水郷つくば花き園芸部会による目揃会が行われ、伊宝正雄部会長は「天候に恵まれ、病害虫も少なく良いものができた」と胸を張りました。小菊は11月まで、主に東京、大阪、静岡方面に出荷されます。



けやき通りが花の散歩ロードに

神谷行政区の皆さんがたくさんの花を植栽

6月上旬、神谷区自治会と地区内諸団体(親和会、子ども会、かみや緑の里親元気クラブ)の皆さんが、



牛久駅東口からのけやき通りに、たくさんの花を植栽しました。

適切な距離を確保しながら散歩をするなど、華やかになったけやき通りを楽しんではいかがでしょうか。

初夏に川の中へ上流部で見られる中形のトンボで、牛久でもきれいな湧き水のある谷津田などで時々見かけます。左右離れた複眼と止まるときに羽を閉じる特徴があり、体色は金緑く水色で、オスは羽の色が透明なものと茶色になるものがあります。特に羽が茶色のタイプは新緑の中でよく目立ちます。

近年のDNA解析による研究で、西日本を中心に分布するものを「アサヒナカワトンボ」、東日本に分布するものを「ニホンカワトンボ」と分類されましたが、外見による識別が難しく、写真の個体は東日本産なのでニホンカワトンボとしました。



ニホンカワトンボ(日本川蜻蛉)
トンボ目カワトンボ科

しぜん大好き